

鳥インフルエンザ関連 中央家保情報 No.107 (29年度-13)
平成30年3月7日

熊本県天草市の死亡野鳥でも遺伝子検査陽性！！

兵庫県伊丹市で3月1日に回収されたハシブトガラス5羽の死亡個体については、3月6日に高病原性鳥インフルエンザウイルスH5N6亜型と判明しました。

また、熊本県天草市のハシブトガラスの死亡個体についても、遺伝子検査で陽性となっており、現在、精密検査中です。

つきましては、国内にウイルスが存在していますので、引き続き、飼養衛生管理基準の遵守、特に、下記事項の徹底をよろしくお願いします。

記

- 1 防鳥ネットの点検・補修、野生動物の侵入防止対策
- 2 農場および家きん舎出入口等における消毒
- 3 異常家きんの早期発見・早期通報

野鳥等の検査状況 (H30.3.6現在)

番号	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査
15～19	兵庫県伊丹市	ハシブトガラス	3/1	陽性		3/6 確定 (H5N6 亜型)
20～26	兵庫県伊丹市	ハシブトガラス	3/2	陽性		実施中
27～28	兵庫県伊丹市	ハシブトガラス	3/3	陽性		実施中
29～33	兵庫県伊丹市	ハシブトガラス	3/4	陽性		実施中
34	北海道様似町	マガン	2/18	陰性	陽性	実施中
35	熊本県天草市	ハシブトガラス	2/21	陰性	陽性	実施中
36～41	兵庫県伊丹市	ハシブトガラス	3/6	陽性		実施中

中央家保情報 No.106 では、ハシボソガラスとお伝えしましたが、ハシブトガラスの間違いでした。

家きん卵、家きん肉を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染した事例は報告されていません。

問い合わせ先；中央家畜保健衛生所 担当：山脇、森田、鬼塚

TEL：0957-25-1331 FAX：0957-25-1332

Eメール s34510@pref.nagasaki.lg.jp